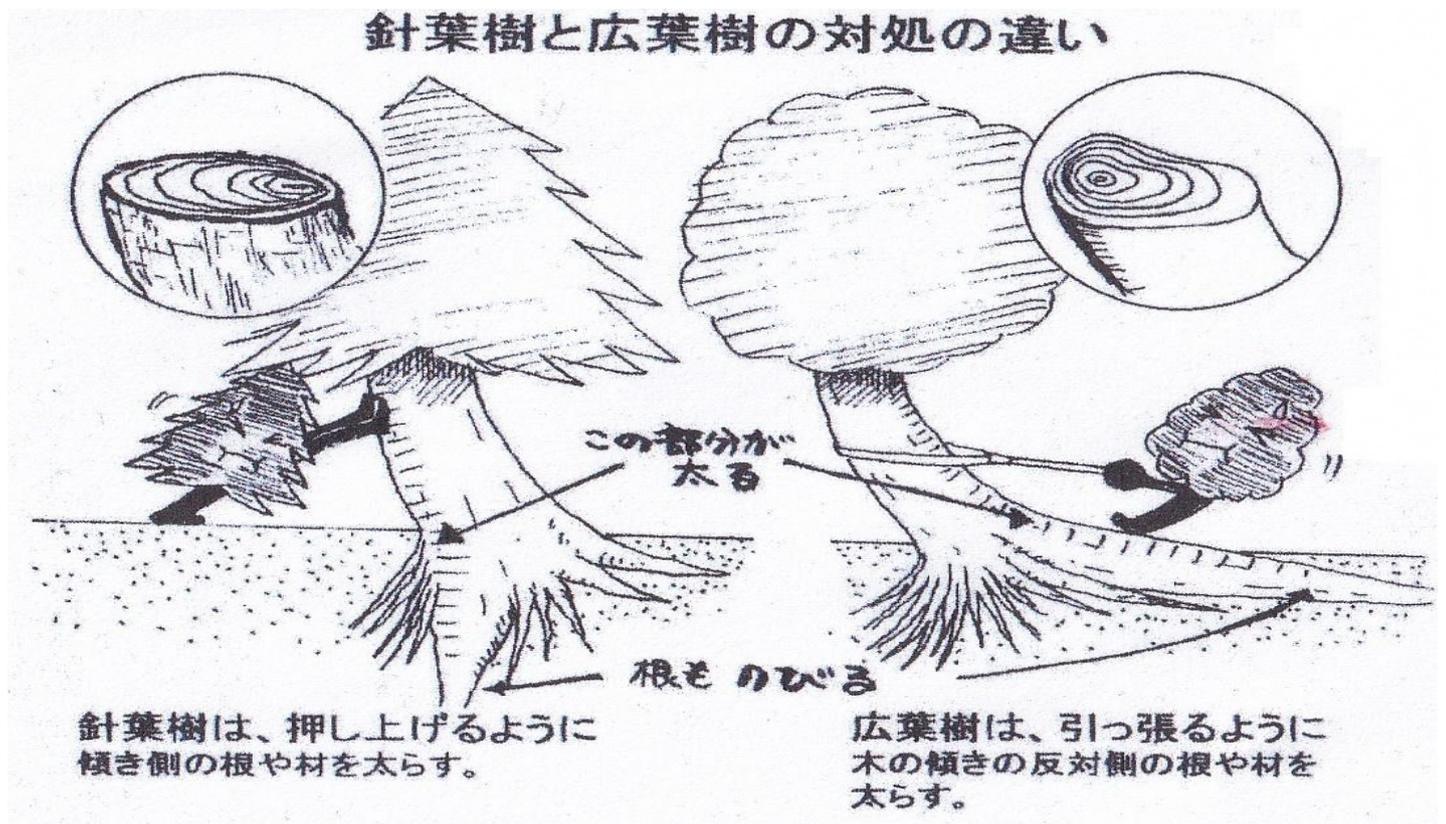


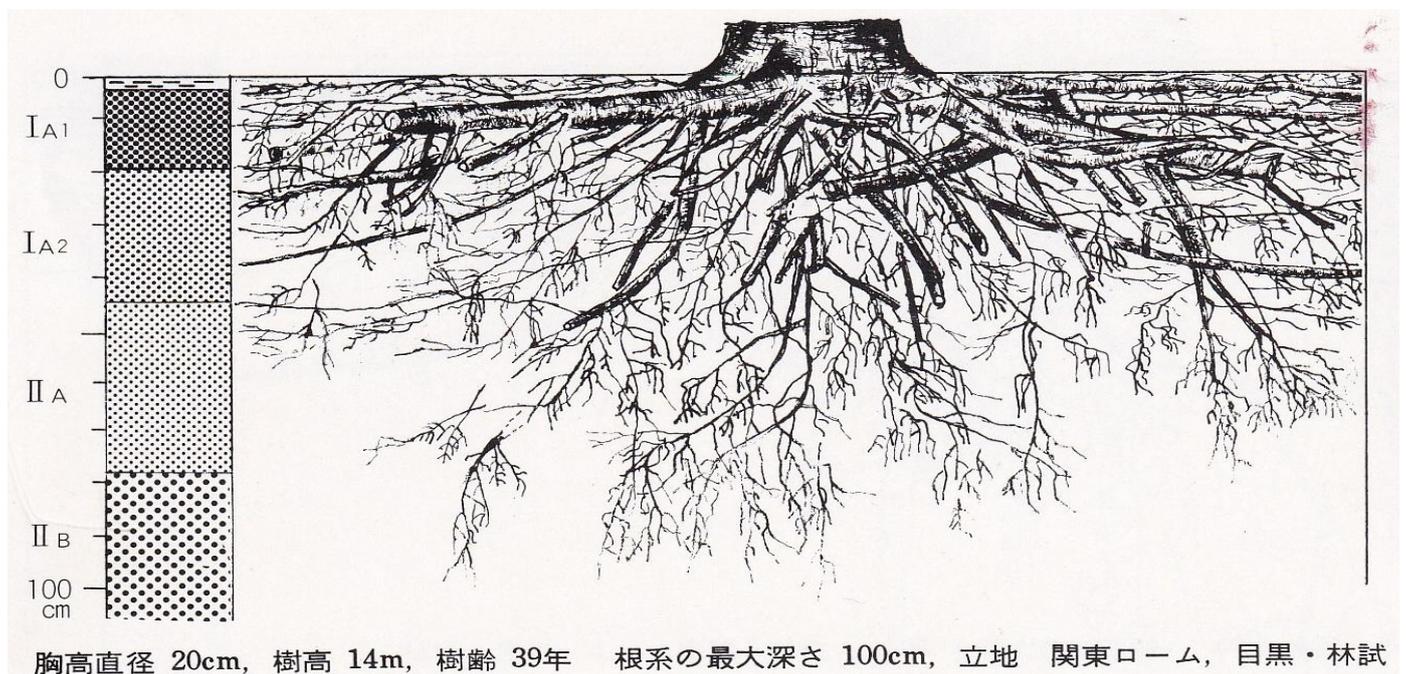
# 十和田市現代美術館前ケヤキの総合診断

前回行いました外観診断の結果を踏まえ、より詳細な診断を行いました。精密診断結果と掘削状況につきましては別紙に添付いたします。

広葉樹の特性として



引っ張るようにして大きな樹体を支えております。下図はケヤキの根です



ケヤキの根の特性として土の中の浅い部分に多くの根を張り巡らされ大きな樹体を支える特性があります。



現代美術館前ケヤキは掘削した結果 全体の根の4割以上西側の根が枯死していることが判明しました。更に精密診断の結果 樹木の傾斜側へ倒れないように引っ張る北側の根の脆弱性も精密診断の結果より判明しております。

よって全体の腐朽空洞率は伐採対象の50%以上になっておりませんが街路樹の特性上と美術館利用者等 **人命の安全をまず第一に考慮した結果 伐採することが妥当と判定いたしました。**

NPO 法人フォレスト奥入瀬 樹木医 逢坂 淳